



中学生コース

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

小学生コース

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

教室だより 3月号

中学生コース



生徒向け進路指導を今月中実施
(対象:新中1~新受験生)

新受験生は3月よりクラス替え。

受験生は月曜、木曜、日曜が家庭学習日です。家庭学習日にもオーダーが細かく出ています。ボリュームもあり、通塾日でもしっかり学習時間をとらないと、学習が回りません。毎月曜夕方にポストイン提出オーダーあり。

受験生に補習の声をかける機会はなくなってきます。それは、補習には受験生になるまでの基礎をしっかりと固めるという意味合いが強かったからに他なりません。受験生となったからには、自ら学ぶ姿勢がどう出てくるか、というところに勝負がかかってきます。指導者から声をかけられて初めてアクションを起こすのでは受験生とはいえません。皆さんの前向きな姿勢を待っています。



小学生コース

小学生土曜日午前算数クラスについて。

入塾間もない生徒、困っている生徒は最長12時までマンツーマン指導をしています。どんな子でも不得手な分野、単元はあるもの。それをいち早く察知し、わからなくなる前、混乱する前に手を打つのが塾の使命。また、宿題未提出の場合も同様にマンツーマン指導していますが、ご家庭への連絡は3回重なってからとしています。事を荒立てて学習意欲を削ぐことのないようにとの配慮です。土曜日午前算数クラスはブラウ学習塾の最大の強みです。子どもたちも頑張っています。おうちの方の“なんでおそいの?”の一言で、子どもたちには“残って勉強するすることは悪いこと”の意識が芽生えますし、(本来持っている善良性とはべつに)“自分は間違っていないのに、先生が勝手に残した”などと心にもない言葉を引き出すことにもなりかねません。おうちの方の“マンツーマン指導してもらえてよかったね!”の一言で子どもたちはもっともっと伸びます。

小学生計算スキル教室タイムテーブル

	3/26 (火)	3/27 (水)	3/28 (木)	アシスト
8:00~	新6年生	分数の積と商	文章題と線分図	
9:00~	新5年生	小数÷小数筆算	小数割の余&概数	新6年生
	新2年生	足し算筆算	引き算筆算	
10:30~	新4年生	割り算筆算	商に0が立つ筆算	新5年生
	新3年生	割り算	あまりの割り算	

小学生コース

・今月より平日国語クラスは5時一斉下校とします。しばらく停止していた国語学習後の読書活動を再開。お子さんにもその旨お話しください。本(物語本)の持参も忘れずに。

・計算スキル教室。全日程別内容。3日間で完了です。

春休み計算スキル教室から楽しく新学年のスタートを切ります。文部科学省の方針(青字)とPloughでの授業展開(赤字)を記します。
＜国語＞

- 漢字や語彙はあくまで基本⇒Ploughではお家の方に漢字一行書や語彙力強化をお願いしています。漢字学習の正しい進め方を定期的に一人一人レクチャーしています。
- 漢字や豊かな語彙力の上に論説文や物語文の読解力を育成⇒Ploughでは初見の論説文、物語文を読み解くための授業を毎週展開。高校受験で困らないための真の読解力を育てます。学校で扱う教材だけでは不十分です。
- 資料作文。複数の資料を分析し、自分の意見を述べる力を育成⇒Ploughでは作文コースをoptionとして用意し、資料作文についてマンツーマン指導。思考力、判断力、表現力を育てます。

＜算数＞

- 計算力はあくまで基本⇒Ploughの宿題は算数と計算の二本立て。計算は常に多種多様なモノを回してスキルを育てます。
- 文章題と図形問題を豊富に与え、思考力を育成⇒Ploughのテキストは都内の私立小が多く採用する、文章題に重点を置いた高レベルのもの。さらに定期的に図形教室を開催しています。
- 学習したことを日常生活にリンクさせる力を育成⇒Ploughのテキストは、学んだ計算や考え方が日常生活のどのような場面で活かされるのか、将来、どのような職業に結びつくのかを気付かせる発展問題が盛り込まれています。

＜英語＞

3~4年生は従来通りの英語活動。5~6年生は教科としての英語となり、評価も付ける。中学の準備という位置づけ⇒Ploughでは平日はタッチペンでオラル重視。土曜日は8:00~英語一斉クラスを設け、文法重視。使用教材は中学1年生用。

(上級生の)習得漏れスクリーニングを兼ねて上級生が下級生をアシスト。

